

履修について

正科3年次編入学生

開設科目の分類

- ・3年次編入生は、短期大学等における修得単位数を62単位まで一括認定しますので、各学科の卒業所要単位数は、下記の通りになります。

区 分	全学共通科目	専 門 教 育 科 目				計
児 童 学 科	2	基礎科目群		専門科目		62
		10		50		
心 理 学 科 (平成23年度以前入学生)	2	必修科目		専門科目		62
		38		22		
心 理 学 科 (平成24年度入学生)	2	必修科目		専門科目		62
		39		21		
社会福祉学科	2	必修科目		専門科目		62
		16		44		
日本文化学科	2	必修科目		専門科目		62
		10		50		
英米文化学科	2	専門基礎科目	必修科目	選択必修科目	関連科目	62
		12	28	12	8	

- ・卒業要件単位数のうち、**認定単位を除き15単位以上は、面接授業（スクーリング）で取得しなければなりません。**
- ・上記の単位は、卒業するための最低修得単位数となります。教員免許状、各種資格を取得するためには、卒業要件に加えて、教員免許状、各種資格取得に必要な科目を修得することが必要になります。したがって、複数の教員免許状、資格を取得しようとする場合には、かなりの単位数を修得することになり、2年間ですべての単位を修得することは困難です。自己の学習時間等を勘案して、十分な学習計画をたててから開始してください。

※3年次編入生の在学期間は5年間です。

- ・教員免許状を取得する際、日本国憲法、体育、外国語コミュニケーション、情報機器の操作各2単位が必修となります。出身短期大学、大学で修得していない場合は履修を要します。（〔教職専門科目／教員免許状、保育士資格取得希望者共通〕参照）
本学での開設科目名は、日本国憲法→日本国憲法、体育→体育講義・実技、外国語コミュニケーション→英語、情報機器の操作→情報活用となります。
- ・3年次編入生の教育課程は、次の通りとなります。

履修登録について

入学時にみなさんに卒業までに学習をする科目について履修登録を行っていただきます。その際、履修上限単位数は68単位（卒業単位に含まれないものは除く）とし、それを上まわる分に関しては別途1単位1,000円の登録料が発生します。しかし、免許・資格を取得するために上限単位以上の履修が必要な場合は、必要単位数までを無料とし、それを超えた分に対し登録料が発生します。

●心理学科（平成18年度入学生～平成19年度入学生）
 〈取得免許・資格：高等学校教諭一種（公民）／認定心理士／心理相談員〉

区分	授 業 科 目	単位数		履修 年次	高一 公民	認 定 心理士	備 考
		通信	面接				
全学共通	聖徳教育		2	3			〈卒業要件〉 ・卒業所要単位62単位以上、62単位には全学共通科目2単位および必修科目38単位を含んで履修してください。（62単位には面接単位15単位以上を含め履修してください。）
専 門 教 育 科 目	心理学概論	4		3	○	○	
	発達心理学Ⅰ（幼児・学童）	1	1	3	○	○	
	発達心理学Ⅱ（青年～老年）	2		3	○	○	〈免許・資格の取得について〉 卒業要件に加えて (1)高等学校教諭一種免許状（公民）を取得するためには、高校（公民）欄に○印のついた全ての科目が必修です。
	教育心理学	2		3	○	○	
	社会心理学	2	2	3	○	○	
	学習心理学	2	2	3	○	○	※教員免許状を取得するためには、[教職専門科目／教員免許状、保育士資格取得希望者共通]の科目も併せて履修してください。なお、教職専門科目は卒業所要単位数には算入することはできません。
	心理学研究法	4		3		○	
	基礎心理統計法	2		3		○	
	応用心理統計法		2	4		○	※教員免許取得希望者は免許法施行規則第66条の6に定める科目が別途必修になります（[教職専門科目／教員免許状、保育士資格取得希望者共通]）
	心理学基礎実験（初級）		1	4		○	
	心理学基礎実験（中級）		1	4		○	
	心理検査理論	1		3		○	(2)認定心理士を取得するためには、認定心理士欄に○印のついた全ての科目が必修です。
	心理検査実習Ⅰ		1	4		○	
	臨床心理学	2	2	3	○	○	
	認知心理学	2	2	3	○	○	(3)心理相談員は本学卒業後に心理相談専門研修を受講することで取得できます。（心理学科を卒業が要件、指定受講科目なし）
	心理学史	4		4			
	人格心理学	2	2	3			
	精神医学	3	1	3			(3)心理相談員は本学卒業後に心理相談専門研修を受講することで取得できます。（心理学科を卒業が要件、指定受講科目なし）
	神経心理学	4		4			
	医学一般	3	1	4			
	ストレス心理学	2	2	4			(3)心理相談員は本学卒業後に心理相談専門研修を受講することで取得できます。（心理学科を卒業が要件、指定受講科目なし）
	病院臨床心理学	4		4			
	家族心理学	2	2	3			
	学校臨床心理学	4		4			(3)心理相談員は本学卒業後に心理相談専門研修を受講することで取得できます。（心理学科を卒業が要件、指定受講科目なし）
	犯罪心理学	4		4			
	言語心理学	4		3			
	老年心理学	2	2	4			(3)心理相談員は本学卒業後に心理相談専門研修を受講することで取得できます。（心理学科を卒業が要件、指定受講科目なし）
	障害児心理学	2		3	○		
	産業組織心理学	4		4			
	人間関係論	4		4			(3)心理相談員は本学卒業後に心理相談専門研修を受講することで取得できます。（心理学科を卒業が要件、指定受講科目なし）
	心理療法	4		4			
	西洋文化の源流	4		4			
	比較文化	4		4			(3)心理相談員は本学卒業後に心理相談専門研修を受講することで取得できます。（心理学科を卒業が要件、指定受講科目なし）
	生命倫理	4		4			
	日本文学の特徴		2	4			
	日本の宗教と文化	2		4			(3)心理相談員は本学卒業後に心理相談専門研修を受講することで取得できます。（心理学科を卒業が要件、指定受講科目なし）
	民俗学	1	1	4			
	法学基礎（国際法を含む）		2	4	○		
	社会と制度Ⅰ		2	4	○		(3)心理相談員は本学卒業後に心理相談専門研修を受講することで取得できます。（心理学科を卒業が要件、指定受講科目なし）
	社会と制度Ⅱ		2	4	○		
	心理検査実習Ⅱ		1	4		○	
計		91	36		34	39	

	全学共通科目	必修科目	選択科目	教職専門科目	計
高等学校教諭一種（公民）	2単位	38単位	22単位	29単位	91単位

〈注〉教職専門科目の「発達心理学」「教育心理学」「障害児心理学」は、心理学科開設の「発達心理学Ⅱ」「教育心理学」「障害児心理学」の充当が可能です。それ以外の教職専門科目は、卒業所要単位には算入されません。

●心理学科 臨床心理学コース／ポジティブ心理学コース（平成20年度入学生～平成23年度入学生）

〈取得免許・資格：高等学校教諭一種（公民）／認定心理士／心理相談員〉

区分	授 業 科 目	単位数		履修 年次	臨床心理学 コース	ポジティブ 心理学コース	高一 公民	認 定 心理士	備 考
		通信	面接						
全学共通	聖徳教育		2	3	○	○			〈卒業要件〉 ・卒業所要単位62単位以上必修、62単位には全学共通科目2単位および必修科目38単位、コース必修科目13単位を含んで履修してください。（62単位には面接授業15単位以上を含め履修すること）
専 門 教 育 科 目	心理学概論	4		3	○	○	○	○	〈免許・資格の取得について〉 卒業要件に加えて (1)高等学校教諭一種免許状（公民）を取得するためには、高一公民欄に○印を付されたすべての科目が必修です。
	発達心理学Ⅰ（幼児・学童）	1	1	3	○	○	○	○	
	発達心理学Ⅱ（青年～老年）	2		3	○	○	○	○	
	教育心理学	2		3	○	○	○	○	
	社会心理学	2	2	3	○	○	○	○	
	学習心理学	2	2	3	○	○	○	○	
	心理学研究法	4		3	○	○		○	
	基礎心理統計法	2		3	○	○		○	
	応用心理統計法		2	4	○	○		○	
	心理学基礎実験（初級）		1	4	○	○		○	
	心理学基礎実験（中級）		1	4	○	○		○	※教員免許状取得のためには、 〔教職専門科目／教員免許状、保育士資格取得希望者共通〕の科目も併せて履修してください。なお、教職専門科目は卒業所要単位数に算入することはできません。
	心理検査理論	1		3	○	○		○	
	心理検査実習Ⅰ		1	4	○	○		○	
	臨床心理学	2	2	3	○	○	○	○	
	認知心理学	2	2	3	○	○	○	○	
	心理学史	4		4					
	人格心理学	2	2	3					
	精神医学	3	1	3					
	神経心理学	4		4					
	医学一般	3	1	4					
	ストレス心理学	2	2	4	○				※教員免許取得希望者は免許法施行規則第66条の6に定める科目が別途必修になります（〔教職専門科目／教員免許状、保育士資格取得希望者共通〕）
	病院臨床心理学	4		4	○				
	家族心理学	2	2	3		○			
	学校臨床心理学	4		4	○				
	犯罪心理学	4		4					
	言語心理学	4		3					
	老年心理学	2	2	4					
	障害児心理学	2		3			○		
	産業組織心理学	4		4		○			
	人間関係論	4		4		○			
選 択 科 目	心理療法	4		4					(2)認定心理士の申請資格を取得するためには、認定心理士欄に○印を付されたすべての科目が必修です。
	西洋文化の源流	4		4					
	比較文化	4		4					
	生命倫理	4		4					
	日本文学の特性		2	4					
	日本の宗教と文化	2		4					
	民俗学	1	1	4					
	法学基礎（国際法を含む）		2	4			○		
	社会と制度Ⅰ		2	4			○		
	社会と制度Ⅱ		2	4			○		
目 録	心理検査実習Ⅱ		1	4	○	○		○	(3)心理相談員は本学卒業後に心理相談専門研修を受講することで取得できます。（心理学科を卒業が要件、指定受講科目なし）
	計	91	36		53	53	34	39	

	全学共通科目	必修科目	選択科目	教職専門科目	計
高等学校教諭一種（公民）	2単位	38単位	22単位	29単位	91単位

〈注〉教職専門科目の「発達心理学」「教育心理学」「障害児心理学」は、心理学科開設の「発達心理学Ⅱ」「教育心理学」「障害児心理学」の充当が可能です。それ以外の教職専門科目は、卒業所要単位には算入されません。

●心理学科 臨床心理コース／家族心理コース／社会心理コース（平成24年度入学生）

〈取得免許・資格：高等学校教諭一種（公民）／認定心理士／心理相談員／応用心理士（基礎資格）／児童福祉司（要実務1年）／児童指導員／心理判定員・児童心理司〉

区分			授 業 科 目	単位数		履修 年次	臨床心理 コース	家族心理 コース	社会心理 コース	高一 公民	認 定 心理士	備 考
				通信	面接							
全学共通			聖徳教育		2	3	○	○	○			〈卒業要件〉 ・卒業所要単位62単位以上必修 62単位には全学共通科目2単 位および必修科目39単位、コ ース必修科目12単位を含んで 履修してください。 (62単位には面接授業15単位 以上を含め履修すること)
専 門 教 育 科 目	学部 共通 科目	選択科目	法学		2	3				○		
		社会学	2		4							
		生命倫理	4		3							
		必修 科目	心理学概論	4		3	○	○	○	○	○	
	発達心理学Ⅰ（幼児・学童）		1	1	3	○	○	○	○	○		
	発達心理学Ⅱ（青年～老年）		2		3	○	○	○		○		
	教育心理学		2		3	○	○	○	○	○		
	社会心理学		2	2	3	○	○	○	○	○		
	学習心理学		2	2	3	○	○	○	○	○		
	心理学研究法		4		3	○	○	○	○	○		
	基礎心理統計法		2		3	○	○	○		○		
	応用心理統計法			2	4	○	○	○		○		
	心理学基礎実験（初級）			1	4	○	○	○		○		
	心理学基礎実験（中級）			1	4	○	○	○		○		
	心理検査理論		1		3	○	○	○		○		
	心理検査実習Ⅰ			1	4	○	○	○		○		
	臨床心理学		2	2	3	○	○	○	○	○		
	認知心理学		2	2	3	○	○	○		○		
	心理検査実習Ⅱ			1	4	○	○	○		○		
	選択 科目	心理学史	4		4							
		人格心理学	2	2	3				○			
		精神医学	3	1	3							
		ポジティブ心理学	2	2	3			○				
		神経心理学	4		4							
		医学一般	3	1	4							
		ストレス心理学	2	2	4	○						
		病院臨床心理学	4		4	○						
		家族心理学	2	2	3		○					
		学校臨床心理学	4		4	○						
		犯罪心理学	4		4							
		言語心理学	4		3		○					
		老年心理学	2	2	4							
		障害児心理学	2		3				○			
		産業組織心理学	4		4			○				
人間関係論		4		4		○	○					
心理療法		4		4								
西洋文化の源流		4		4								
比較文化		4		4								
日本文学の特性			2	4								
日本の宗教と文化		2		4								
民俗学		1	1	4								
社会と制度Ⅰ			2	4				○				
社会と制度Ⅱ			2	4				○				
計			95	38		53	53	53	36	39	〈免許・資格の取得について〉 卒業要件に加えて (1)高等学校教諭一種免許状（公 民）を取得するためには、高 一公民欄に○印を付されたす べての科目が必修です。 ※教員免許状取得のためには、 〔教職専門科目／教員免許状、 保育士資格取得希望者共通〕 の科目も併せて履修してくだ さい。なお、教職専門科目は 卒業所要単位数には算入する ことはできません。 ※教員免許取得希望者は免許法 施行規則第66条の6に定める 科目が別途必修になります （〔教職専門科目／教員免許状、 保育士資格取得希望者共通〕） (2)認定心理士の申請資格を 取得するためには、認定心理士 欄に○印を付されたすべての科 目が必修です。 (3)心理相談員は本学卒業後に心 理相談専門研修を受講するこ とで取得できます。（心理学科 を卒業が要件、指定受講科目 なし） (4)応用心理士は心理学科卒業後、 日本応用心理学会の会員とな り、入会後満2年が経過する こと、応用心理学の専門職と しての資質があると認められ た人に認定されます。（基礎 資格は心理学科を卒業が要件、 指定受講科目なし） (5)児童福祉司は、心理学科を卒 業し、厚生労働省令で定める 施設において1年以上児童そ の他の者の福祉に関する相談 に応じ、助言、指導その他の 援助を行う業務に従事するこ とで、任用資格要件を取得す ることができます。（心理学科 を卒業が要件、指定受講科目 なし） (6)児童指導員は、心理学科を卒 業することで任用資格要件を 取得することができます。（心 理学科を卒業が要件、指定受 講科目なし）	

	全学共通科目	必修科目	選択科目	教職専門科目	計
高等学校教諭一種（公民）	2単位	39単位	21単位	29単位	91単位

〈注〉教職専門科目の「発達心理学」「教育心理学」「障害児心理学」は、心理学科開設の「発達心理学Ⅱ」「教育心理学」「障害児心理学」の充当が可能です。それ以外の教職専門科目は、卒業所要単位には算入されません。